

63 ハスノハカシパン

(ヨウミヤクカシパン科)

兵庫県ランク:B

Scaphechinus mirabilis

環境省ランク:指定なし

種の概要

北海道から九州にかけて広く分布し、水深25m以浅の砂泥表層中もしくは砂底上に生息する。ときにまるで一面に敷き詰められたかのように高密度に生息することもある。直径8cmほどの円盤状の殻の背面には5放射の花模様があり、暗紫色の短い棘で覆われる。口を中心に放射状に伸びる腹面の溝は葉脈状に分枝する。殻の後縁の形状には変異が多く、かつては別種とされていた。

主要な選定理由

人為性			生息環境の特殊性		学術性		
個体数激減	分布域に影響	営利目的捕獲	特殊生息環境	地域的孤立	分布が極限	分布の限界	希少
○				○			○

県内分布

神戸市、姫路市、たつの市、淡路市

県内における生息状況及びその他特記事項

ランク変更なし。潮下帯では比較的普通に生息していたが、近年は地域によっては生息密度が極めて低くなっている。潮間帯では砂泥質の遠浅の海岸で見られ神戸市、姫路市、たつの市、淡路市で確認されている。

保護上の留意点

遠浅の砂浜海岸や前浜干潟の存続が重要と思われる。



【執筆者】 岩村文雄